

## お世話になった皆様方へ

中国語スピーチコンテスト受賞者の訪中団に際して、江蘇省人民対外友好協会はじめ泰州市、南通市の対友協の皆様、南京農業大学、南通職業大学の皆様方には本当にお世話になりました。一行は、3月10日無事に帰国しました。

今回中国を訪問した5名は皆ほぼ初めての中国体験で、今回の旅行、皆様との出会いは一生忘れないものとなったことでしょう。帰国後、旅の余韻を噛みしめながら、今まで以上に中国語の学習にも力が入っていることと思います。

中国滞在中、皆様の心のこもった歓迎に心から感謝申し上げますと同時に、皆様のご活躍を心よりお祈り致しております。



団員からの感想が寄せられました。御一読下さい。

愛知県日本中国友好協会 林 智子

### 名倉 和

わたしは今回の旅行でたくさんの素敵な方々に出会い、その一人一人から学ぶことができました。

その中でも特に南京農業大学、泰州技術学院、南通職業大学の学生から大きな刺激を受けました。それは今の勉強に目的を持つことです。

どの学生も勉強熱心で日本語を使い積極的にお話をしてくださいました。わたしは日本の学生に大きく勝る勉強の貪欲さを感じ、どうして日本語を勉強しようと思うのか、と尋ねました。すると、将来日本で看護師として働きたいから、日本にある会社に就職したいからと答えてくださいました。日本で働きたい理由も明確でした。だから積極的に貪欲に勉強ができるのだなと感じました。自分の将来に向けて必死な姿は、日本の学生よりきらきらして見えました。

日本の学生は自由時間が多いため、友達との遊びやバイトに時間を費やす人もたくさんいます。



しかしわたしは今回の旅行を通して、勉強の目的を明確に持ち続け、夢に向かって頑張り続けたいと思います。

今でも、微信で連絡をくださる方がいらっしゃって、とても嬉しいです。この出会いを大切に、離れていても将来に向けてお互いに高め合っていきたいと思います。

素敵な時間を本当にありがとうございました。

## 横井 愛美

今回の江蘇省招待旅行は私にとって初めての中国訪問であったが、私の中国への関心を今まで以上に高められたものであった。

この旅行では南京、泰州、南通の3都市を訪問させていただいた。今まで写真でしか見たことがなかった中山陵などの遺跡や博物館などを訪れた際、長い歴史を持つ中国の偉大さや、過去から現代に至るまで中国が世界に与えている影響力の大きさを感ずることができた。また、移動中のバスの車窓から見える景色からも、日々発展しつつある中国の将来性が感じられた。



私にとって特に印象に残っていることは、日本語を学習している学生達との交流会だ。学生達は私が話す未熟な中国語にも熱心に耳を傾けてくれたり、日本語で積極的に交流したりしようと努めていた。この交流会で出会った学生たちの日本語学習に対する熱意に、私自身とても刺激を受けた。彼女たちとの出会いは、私の中国語学習において大きな影響力を与えてくれたものであり、今後の学習における更なる原動力となるだろう。

今回の旅行で出会った様々な人たちとの交流や遺跡などの観光を通して、中国への興味・関心をさらに高めることができた。この旅行でお世話になった方々への感謝を忘れず、「日中友好の架け橋」となれるように、これからも努力を重ねていきたいと改めて思う。

## 木田 和加奈

5日間にわたる中国旅行で3つ、大きく印象に残ることがありました。

1つ目は中国の歴史についてです。多くの博物館に訪れることで、自分の目で、古代から現代までに至る中国の発展の軌跡を追うことができ、中国の悠久の歴史に何度も思いをはせました。

2つ目は、中国の学生の姿です。私が出会った学生はみな夢を持っていて、今頑張っていることや将来の目標など、多くのことを生き生きと語ってくれました。また、日本語学科の学生の中には、私たち日本人より日本のことを知っている子もいました。彼らは、私の知らない日本のアニメをたくさん知っていて、アニメを通じて日本語の勉強を始めたと教えてくれました。そのような同年代の学生の姿に、私は心から敬服するとともに、自国の文化や歴史についてももう少し勉強したいと感じました。

3つ目は、今回お世話になった中国の人全員に共通する「温かさ」です。私が出会った中国の人はみんな、家族のように温かく、包容力がある人たちばかりでした。特に食事の場での、相手の苦勞をねぎらって何度も乾杯をするところは、相手をまるで自分の家族のように大切にしているようで、とても素敵だと感じました。

4月からの大学生活では、今回の訪問で知った中国の良さを、中国語を学んでいる友達をはじめ多くの人に伝えていきます。

## 清水 邦浩

今回、幸運にも中国招待奨学旅行に参加させていただき、たいへん貴重な体験ができました。お世話になりました江蘇省人民対外友好協会のみなさま、南京、泰州、南通のみなさま、NPO法人愛知県日中友好協会の林様、訪中団のみなさま、本当にありがとうございました。

私は以前中国に行ったことがあります。昨年、香港旅行の際に、深圳に立ち寄ったのです。

ただ、その時、深圳にはたった1日しか滞在しなかったため、ただただ街の活気に驚くだけで、中国的なイメージを肌で感じるまでには至りませんでした。

今回の旅では4泊5日という長い時間を中国で過ごさせていただき、少しだけ「中国ってこんな感じなんだなあ」と、目と耳（胃袋も）で感じる事ができたと思います。

中山陵、中国医薬城、張謇さんの邸宅、学生さんたちとの交流会、美味しい中国料理など、どれも深く印象に残っています。白酒があんなに甘くて美味しいというのにも驚きました。

そして何よりも、中国の方々がとても優しく、それが一番良かったです。

旅行中、日本語を流暢に話される中国の方を何人も目にして、私も中国語の勉強をもっと頑張らなければと刺激をいただきました。もっと中国語を勉強した暁には、今回訪れた街を自分の力で再訪し



たいと思います。

みなさま、本当にありがとうございました。またいつかお会いできることを願っています。

## 伊藤 一弥

初めての中国、知らない都市、街、文化遺産を実際に見て、触れることができとても有意義な旅でした。また、通常のツアーでは、できない学生や企業関係者との交流もでき、とても楽しかったです。南京農業大学の学生のアフレコや歌の発表・交流は、日本語レベルが高い上級生もあり、大変驚きました。泰州の看護学生は、知らない日本語が出たときになんとか言葉を伝えようと携帯電話のアプリを駆使し、考えを届けようとしてくれました。もう少し時間があればより多く交流ができてよかったと思いました。そして、南通職業大学の学生は、グループトークやゲームで1年生の日本語が不慣れな者同士でも楽しめるアクティビティを考えて交流を図ってくれて言語を使わなくても交流できることを教えてくれました。中国語をより勉強しようという意欲がわき、将来みんなが日本に来るときに再会できたとき伝えられなかったことを伝えられるようになりたいと強く思いました。

自分が今まで持っていたイメージを超えるものを見て、聞いて、驚かされて素晴らしい体験ばかりでした。

失礼ながら、過去お会いした来日中国人は、①順番を守らない、②声が大きく騒がしい、③日本語を理解しようとしなない、という方々でした（接客業を過去していた時期）。しかし、今回の旅の中でお会いした中国の学生は、友好的で、日本の文化にあこがれをいただき、素直で、日本の大学生と変わらない姿を見ることができました。アテンドしていただいた方々も親切かつ友好的で、いろいろと教えていただき、大変おいしいお酒もたくさんごちそうになり一緒に過ごしていて、とても中国(江蘇省)が好きになりました。もう一度各地に個人的に行きたいとも思いました。楽しい時間が過ごせたのも皆さんのおかげです。ありがとうございました。中国へ訪問するときは、訪問した先々へ立ち寄りたいと思いますのでよろしくお願ひします。